

固定資産税(家屋評価)研修

■受講対象者

■実務経験が1年以上の固定資産税担当職員

■研修のねらい

■固定資産税(家屋)事務の遂行に当たって、家屋評価を中心とする知識を再認識するとともに、家屋評価の計算演習を行い、評価方法やポイントを理解する。

- ・家屋評価実務の流れ ・家屋評価の基礎
- ・執務上の問題点
- ・モデル住宅を使った家屋評価の留意点
- ・家屋評価課税計算

■講師紹介

熊本市 財政局税務部固定資産税課 職員



■参加者の声

- 実際の再建築費評価点の計算方法など手計算することで内容についての理解度が深まったと思います。
- 家屋評価の仕方や評価の仕組み等、日頃PCで行っていることを、自分で行うことができ、今まで以上に理解することができたと思います。
- 評価替えの内容なども含めた説明だったので、実務にも活用できると思います。とても理解の深まる研修でした。

■カリキュラム

9:30 9:45 10:00 12:00 13:00 16:30

受付	オリエンテーション	家屋評価実務の流れ	昼食	家屋評価の基礎・執務上の問題点
----	-----------	-----------	----	-----------------

10:15 10:30 11:30 13:00 16:00

受付	モデル住宅を使った家屋評価の留意点	移動・昼食	家屋評価課税計算
----	-------------------	-------	----------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 第1回 令和3年 8月 5日(木)～ 6日(金)

第2回 令和3年 8月26日(木)～27日(金)

【定員】 1回 30人

【会場】 熊本市町村自治会館別館 2階 会議室

モデル住宅展示場(会場は未定)

【申込期限】 令和3年 7月 2日(金)